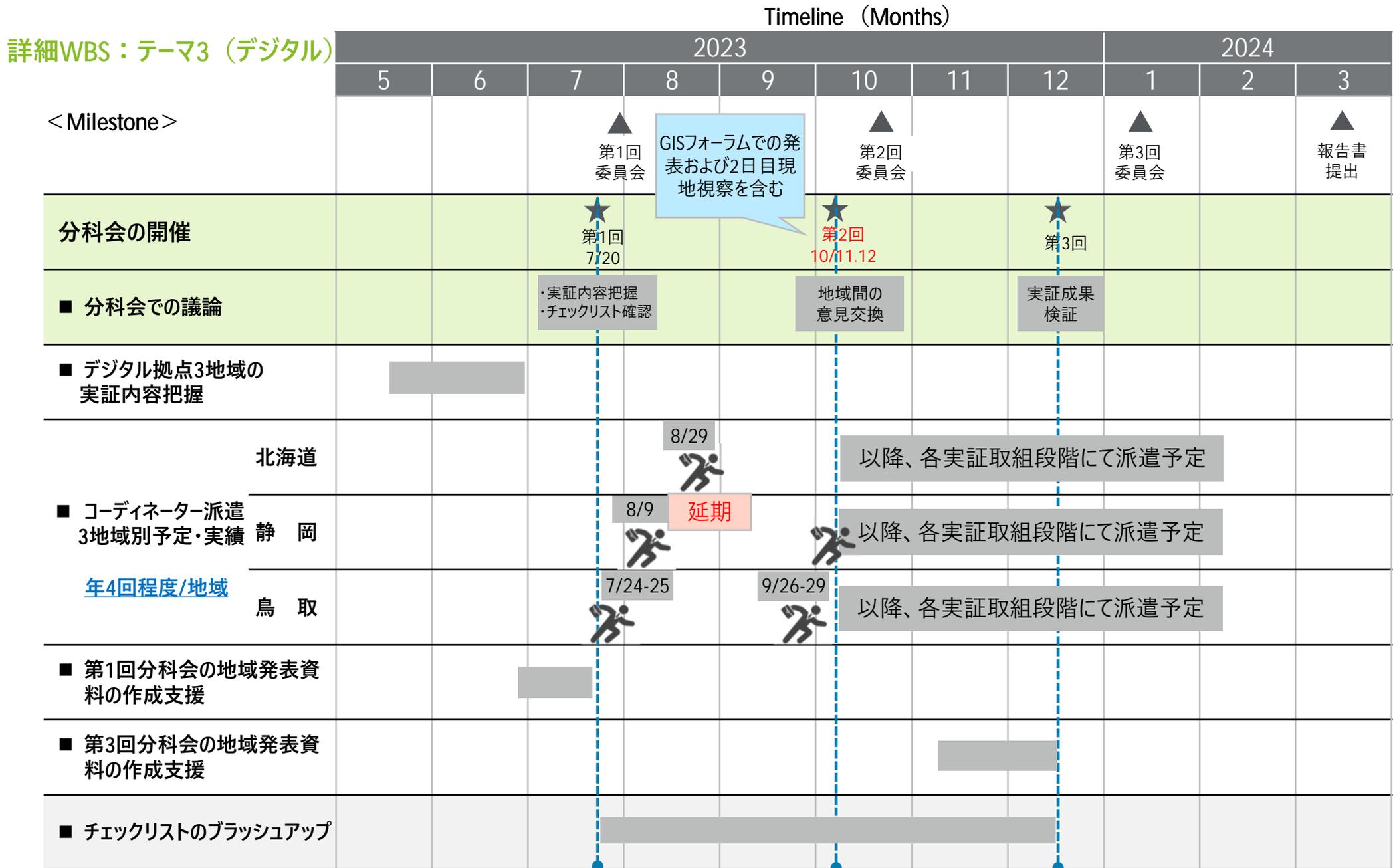


# テーマ 3 : デジタル

# テーマ3：デジタルの現時点スケジュール感、現地派遣の進捗等はお記のとおりです。



## テーマ3（デジタル）の進捗状況

### コーディネーター現地派遣（8～10月）

|     |                |         |           |                   |                                      |
|-----|----------------|---------|-----------|-------------------|--------------------------------------|
| 北海道 | 森林総研<br>中澤昌彦氏  | 8/28・29 | 現地派遣（1回目） | 厚真町               | ・造林技術実証（遠隔下刈機械、植付位置誘導）<br>・コンソ関係者打合せ |
| 静岡  | 群馬県森連<br>高橋伸幸氏 | 9/25    | 関係者打合せ    | 東京                | ・県森連ヒア（原木流通・システム）                    |
|     |                | 10/12   | 現地派遣（1回目） | 静岡市<br>伊豆市        | ・原木流通の状況（山土場・中間土場）                   |
| 鳥取  | 森林総研<br>鹿又秀聡氏  | 7/24・25 | 現地派遣（1回目） | 鳥取市<br>境港市<br>米子市 | ・コンソ検討会<br>・原木需要者ヒア（合板工場・プレカット）      |
|     |                | 9/26～29 | 現地派遣（2回目） | 鳥取市<br>米子市        | ・森林組合ヒア<br>・コンソWG（施業プランシステム・SCMシステム） |

### 第2回デジタル分科会（10月）@静岡

#### 10/11 室内検討 @静岡市

- ① 3地域の取組の発表
- ② パネルディスカッション（合意形成の重要性）  
※①・②は森林GISフォーラム記念大会の講演として実施
- ③ 意見交換

|     |   |
|-----|---|
| 北海道 | ・ICTハブスタの検知データを商取引で活用するには、工場側との合意形成が重要。       |
| 静岡  | ・県森連での納材先・配車調整にあたり、山土場の状況を即座にデータで把握したい。       |
| 鳥取  | ・地域材の木材製品の需要傾向をビッグデータで把握・解析し、地域材住宅での提案に活用したい。 |

#### 10/12 現地視察 @伊豆市

|       |  |
|-------|--|
| 山土場   | ・伊豆の地形は急峻で、路網が狭小なので、山土場のスペースが狭い。<br>・4割は中間土場に運材し、6割は直送している。                        |
| 中間土場  | ・山土場が狭小のため、R5.1月に中間土場を新設。<br>・中間土場の仕分け材は、合板工場、地場製材工場、製紙工場等（チップ）へ納材する。              |
| デジタル化 | ・山土場の状況を県森連・運材業者がデータで即座に把握し、納材先・配車調整の円滑化を期待。<br>・合板工場への納材伝票のデジタル化により、データ集計の省力化を期待。 |